

コロナウイルス対策に！

# Dr. 無敵

ドクター

安定型複合塩素製剤



S·H·I Soft Human Intelligence  
有限公司 エス・エイチ・アイ

〒366-0810埼玉県深谷市宿根504番地2

取扱店 048-573-8456

無臭

臭いがないので密閉  
した空間でも利用で  
きます

錆びない

金属類の除菌もOK！

無害

インフルエンザウイルス・ノロウイルス・パルボウイルス・コロナウイルスなどほとんどのウイルス及び黄色ブドウ球菌（MASA）・大腸菌（O-157など）、緑膿菌、腸炎ビブリオ菌、サルモネラ菌などのほとんどの菌類に除菌効果があります。（第三者機関で試験検査済み）

強力

Dr.無敵は未来の除菌剤です。

●人やペットが室内でおう吐したものをそのままにしておくと、ウイルスが室内に舞い上がり、感染していない人にも病気をうつしてしまいます。感染予防のために除菌が必要です。おう吐物に多めに「Dr.無敵」をスプレーした後に片付けましょう。片付けが終了後、床やおう吐した場所の周辺、作業者の衣類、及び作業者自身に「Dr.無敵」をスプレーして、しっかりと除菌しましょう。

●インフルエンザウイルスなどは飛沫感染や手を媒介して感染します。そのため、マスクや感染者が触ったドアノブ、テープルや蛇口などに「Dr.無敵」をスプレーし、除菌しましょう。「Dr.無敵」なら金属も錆びません。

●食中毒の予防にまな板や包丁の除菌が必要です。特に生カキを出すお店には、常備して欲しいものです。

（ノロウイルス対策）

●アルコールでは除菌できないウイルスが多く、塩素系の除菌剤が有効であるのはわかっておりましたが、塩素特有の臭いや、絨毯やカーテンなどにスプレーした場合の漂白、毒性が問題となり敬遠されてきました。「Dr.無敵」は強力な除菌力に無臭、無漂白、安全、長期安定性を実現した画期的な除菌消臭剤です。

製造元：有限公司ジーティーシー

スプレー及び詰め替え用をご用意しました。



500ml入り

廃棄の簡単なロンテナーを採用



5L入り:20cm角  
10L入り:25cm角

中身を使い終えたら潰して廃棄できます。

## 「Dr.無敵」の安全性

- ・経口 : 飲み込んでしまった場合の急性毒性試験
  - ・目粘膜 : 目に入ってしまった場合の急性毒性試験
  - ・皮膚 : 皮膚に付いた場合の急性毒性試験
- (マウスに対する局所刺激性試験で異常が認められませんでした。)

試験機関：東京食品技術研究所

安全性は第三者機関で確認済みです。

安全

安心



### 試験検査成績書



### 試験検査成績書



### 試験検査成績書



ご依頼の試験後の試験検査結果は以下のとおりです。

検査依頼者  
東京食品技術研究所  
〒175-0033 東京都板橋区板久1-19-10 (TEL 03-3934-5821, FAX 03-39

ご依頼の試験品の試験検査結果は以下のとおりです。

検査依頼者  
東京食品技術研究所  
〒175-0033 東京都板橋区板久1-19-10 (TEL 03-3934-5821, FAX 03-39

ご依頼の試験品の試験検査結果は以下のとおりです。

受付日	平成21年7月2日
試験品	マウス・有茎セリ・ジクラマーン
会社名	株式会社セイダ
依頼内容	マウスに対する急性毒性試験(経口)

受付日	平成21年7月2日
試験品	マウス・有茎セリ・ジクラマーン
検査内容	マウスに対する急性毒性試験(経口)

受付日	平成21年7月2日
試験品	マウス・有茎セリ・ジクラマーン
検査内容	マウスに対する急性毒性試験(経口)

#### 試験検査結果

試験方法	通常本項検査の試験
試験品	マウス・有茎セリ・ジクラマーン
会社名	株式会社セイダ
依頼内容	マウスに対する急性毒性試験(経口)
結果	マウスに対する急性毒性試験(経口)の実験について検査し、結果として死滅を認めない。

試験方法	通常本項検査の試験
試験品	マウス・有茎セリ・ジクラマーン
会社名	株式会社セイダ
依頼内容	マウスに対する急性毒性試験(経口)
結果	マウスに対する急性毒性試験(経口)の実験について検査し、結果として死滅を認めない。

試験方法	通常本項検査の試験
試験品	マウス・有茎セリ・ジクラマーン
会社名	株式会社セイダ
依頼内容	マウスに対する急性毒性試験(経口)
結果	マウスに対する急性毒性試験(経口)の実験について検査し、結果として死滅を認めない。

## ここが他社製品と違う

- **強力** 消毒用エタノールや従来型塩素製剤より強力。
- **無臭** 一般的な次亜塩素酸ナトリウムのような刺激臭がありません。
- **安全** アルコールと違い、引火爆発しません。トリハロメタンを生成しません。
- **無漂白** 一般的な塩素系と違い、絨毯やカーテン、ソファーなどの漂白をしません。
- **安心** アルコールと違い手も荒れません。目や口に入っても安全。
- **無害** 空中散布しても電子機器をいためません。金属についても錆びません。
- **長期安定性** 塩素濃度の管理が簡単です。備蓄・保存が可能です。



手が荒れません

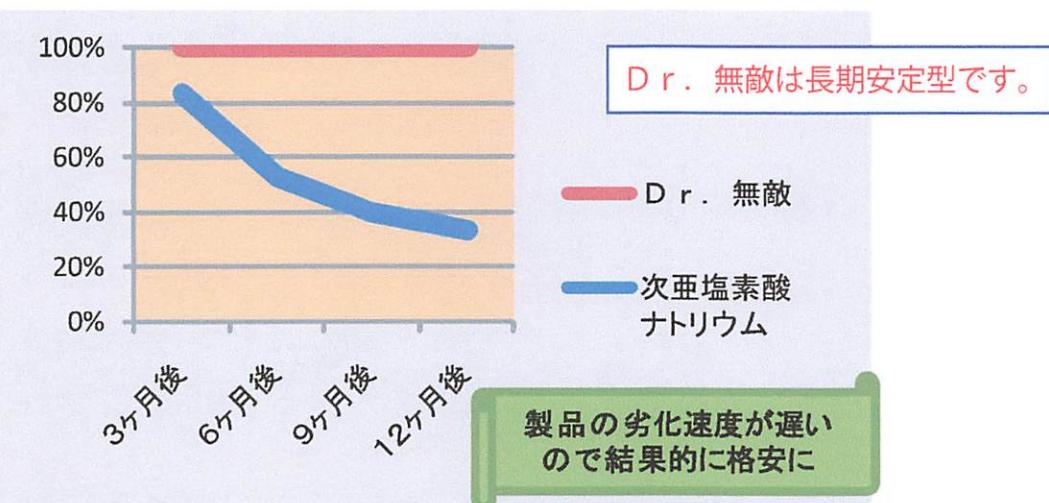


金属が錆びません



電子機器を傷めません

### 次亜塩素酸ナトリウムと劣化速度が違います



### 除菌効果比較

### 安全性等の比較

	D r. 無敵	アルコール		D r. 無敵	アルコール	次亜塩素酸ナトリウム
黄色ブドウ球菌	◎	◎	安全性 (皮膚)	異常なし	異常なし	毒性あり
M R S A	◎	◎	安全性 (経口)	異常なし	毒性あり	毒性あり
大腸菌	◎	◎	安全性 (目の粘膜)	異常なし	使用しない	毒性あり
緑膿菌	◎	◎	引火・爆発	なし	有り	なし
サルモネラ菌	◎	◎	保存・管理のしやすさ	◎	○	×
腸炎ビブリオ	◎	○	色	透明	透明	透明から薄黄色
ノロウイルス	◎	✗	効果時間	即効性+継続性	即効性	即効性
インフルエンザウイルス	◎	○	金属腐食	なし	なし	あり
コロナウイルス	◎	✗				
パルボウイルス	◎	✗				

信頼出来る第三者機関で検査済みです

## ノロウイルス

報告日：平成21年3月12日  
報告書No.：1614-24177

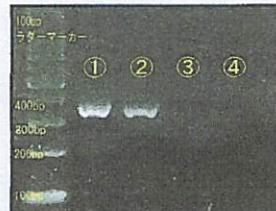
有限会社 ジーティーシー 御中



### 検証試験結果報告書

#### 分析結果

実験内容：抗ノロウイルス効果の検証  
検体名：安定型複合塩素除菌・消臭剤  
濃度：原液（有効塩素濃度 1,250mg/L）  
処理時間：10分  
検査方法：RT-PCR法  
受付日：平成21年2月26日



電気泳動写真  
(ノロウイルス陽性の場合344bpの位置にバンドが出現)

検証項目	結果
① 対照区（ノロウイルス懸濁液）	陽性（+）
② 対照区（精製水添加処理）	陽性（+）
③ 試験区（安定型複合塩素除菌・消臭剤添加処理）	陰性（-）
④ 試験区（安定型複合塩素除菌・消臭剤添加処理）	陰性（-）

試験区ではノロウイルス遺伝子が検出されなかった。  
よって、本検証試験条件下において、検体（安定型複合塩素除菌・消臭剤）の  
抗ノロウイルス効果が確認された。

<※試験の詳細は別紙参照>

◇本分析結果は、提出された試料に関するものであり、試料の母集団の属性について証明するものではありません。

◇弊社は当判定結果に限り責任を負うものであり、分析結果の取り扱い或いは分析結果によって生じる問題について  
関与するものではありません。



Copyright (c)2008 Visionbio All Rights Reserved.

- ・インフルエンザウイルス、ノロウイルスをはじめ、各種ウイルス、菌類に対し、その効果について第三者機関にて試験を行っております。
- ・ノロウイルスはアルコールでは除菌できませんが、「Dr.無敵」なら除菌できます。
- ・ノロウイルスはおもに生カキで感染し、感染した生カキを調理したまな板や包丁を介して他の料理などでも感染が拡大していきます。

# 菌類に対する除菌効果の検査成績書

## 菌数測定(菌数の経時的変化)

サンプル		菌名(大腸菌:Escherichia coli)				
		初期	5min-1	5min-2	5min-3	平均
1	安定型複合塩素 除菌消臭剤 10倍希釈	$1.2 \times 10^6$	<10	<10	<10	<10
2	Control	$1.2 \times 10^6$	$1.0 \times 10^6$	$1.4 \times 10^6$	$1.6 \times 10^6$	$1.3 \times 10^6$
<10: 検出せず					CFU/mL	
サンプル		菌名(黄色ブドウ球菌:Staphylococcus aureus)				
		初期	5min-1	5min-2	5min-3	平均
1	安定型複合塩素 除菌消臭剤 10倍希釈	$1.8 \times 10^6$	<10	<10	<10	<10
2	Control	$1.8 \times 10^6$	$1.7 \times 10^6$	$1.3 \times 10^6$	$1.3 \times 10^6$	$1.4 \times 10^6$
<10: 検出せず					CFU/mL	
サンプル		菌名(緑膿菌:Pseudomonas aeruginosa)				
		初期	5min-1	5min-2	5min-3	平均
1	安定型複合塩素 除菌消臭剤 10倍希釈	$1.6 \times 10^6$	<10	<10	<10	<10
2	Control	$1.6 \times 10^6$	$1.4 \times 10^6$	$1.6 \times 10^6$	$1.7 \times 10^6$	$1.6 \times 10^6$
<10: 検出せず					CFU/mL	
サンプル		菌名(メシチリン耐性黄色ブドウ球菌:MRSA)				
		初期	5min-1	5min-2	5min-3	平均
1	安定型複合塩素 除菌消臭剤 10倍希釈	$1.3 \times 10^6$	<10	<10	<10	<10
2	Control	$1.3 \times 10^6$	$1.3 \times 10^6$	$1.1 \times 10^6$	$1.1 \times 10^6$	$1.2 \times 10^6$
<10: 検出せず					CFU/mL	
サンプル		菌名(サルモネラ:Salmonella enteritidis)				
		初期	5min-1	5min-2	5min-3	平均
1	安定型複合塩素 除菌消臭剤 10倍希釈	$1.4 \times 10^6$	<10	<10	<10	<10
2	Control	$1.4 \times 10^6$	$1.5 \times 10^6$	$1.0 \times 10^6$	$1.2 \times 10^6$	$1.2 \times 10^6$
<10: 検出せず					CFU/mL	
安定型複合塩素 除菌消臭剤 10倍希釈		=	125ppm			
京都微生物研究所調べ						

すばやく菌類を除菌します。

大腸菌 (O-157など)

黄色ブドウ球菌

緑膿菌

メシチリン耐性黄色ブドウ球菌

サルモネラ菌

腸炎ビブリオ

No. 8042

## 試験検査報告書

平成21年2月27日

No. 8041

## 試験検査報告書

平成21年2月27日

依頼者： 有限会社 ジーティーサー

様

平成21年2月14日 当研究所に依頼された供試品について試験した結果、

下記のとおりであることを証明致します。

厚生労働大臣登録検査機関

依頼者： 有限会社 ジーティーサー

様

平成21年2月14日 当研究所に依頼された供試品について試験した結果、

下記のとおりであることを証明致します。

厚生労働大臣登録検査機関

社団法人 京都微生物研究所  
京都府山科区上花山久保町1番1号  
tel 075-593-3320 Fax 075-591-5100

検査責任者： 宮本 昌信

1. 供試品名： 安定型複合塩素除菌・消臭剤 10倍希釈

2. 試験目的： 抗菌力評価試験

3. 試験方法： 純菌力評価

供試品を滅菌精製水で指定された希釈倍率に希釈し試験液とした。試験液10mlに、 $10^7$ の菌液 0.1mlを接種し、25°Cで静置し、延時間に生菌数を測定した。対照は滅菌精製水10mlに菌液 0.1ml接種し、これより菌数を測定した。

4. 使用菌株： *Pseudomonas aeruginosa*

NBRC-12689

Methicillin resistant *Staphylococcus aureus*

NBRC-1677

*Salmonella enteritidis*

NBRC-3313

*Vibrio parahaemolyticus*

NBRC-12711

5. 使用培地： 標準寒天培地（栄研）

Mueller Hinton II (BHII)

1. 供試品名： 安定型複合塩素除菌・消臭剤 10倍希釈

2. 試験目的： 抗菌力評価試験

3. 試験方法： 純菌力評価

供試品を滅菌精製水で指定された希釈倍率に希釈し試験液とした。試験液10mlに、 $10^7$ の菌液 0.1mlを接種し、25°Cで静置し、延時間に生菌数を測定した。対照は滅菌精製水10mlに菌液 0.1ml接種し、これより菌数を測定した。

6. 試験結果：

菌名	菌数の経時変化				
	初期	5min-1	5min-2	5min-3	平均
<i>Ps.aeruginosa</i>	$1.5 \times 10^6$	<10	<10	<10	<10
<i>MRSA</i>	$1.2 \times 10^6$	<10	<10	<10	<10
<i>Sal.enteritidis</i>	$1.4 \times 10^6$	<10	<10	<10	<10
<i>V.parahaemolyticus</i>	$1.6 \times 10^6$	<10	<10	<10	<10

Control 試験結果

菌名	菌数の経時変化				
	初期	5min-1	5min-2	5min-3	平均
<i>E.coli</i>	$1.5 \times 10^6$	<10	<10	<10	<10
<i>St.aureus</i>	$1.4 \times 10^6$	<10	<10	<10	<10
<i>Sal.enteritidis</i>	$1.4 \times 10^6$	$1.2 \times 10^6$	$1.1 \times 10^6$	$1.6 \times 10^6$	$1.4 \times 10^6$
<i>V.parahaemolyticus</i>	$1.6 \times 10^6$	$1.3 \times 10^6$	$2.3 \times 10^6$	$1.7 \times 10^6$	$1.7 \times 10^6$

\* <10 : 検出せず

単位： CFU/mL

6. 試験結果：

菌名	菌数の経時変化				
	初期	5min-1	5min-2	5min-3	平均
<i>E.coli</i>	$1.1 \times 10^6$	$1.7 \times 10^6$	$1.6 \times 10^6$	$1.4 \times 10^6$	$1.4 \times 10^6$
<i>St.aureus</i>	$1.4 \times 10^6$	$1.9 \times 10^6$	$1.8 \times 10^6$	$2.2 \times 10^6$	$2.0 \times 10^6$
<i>Sal.enteritidis</i>	$1.4 \times 10^6$	$1.2 \times 10^6$	$1.1 \times 10^6$	$1.6 \times 10^6$	$1.4 \times 10^6$
<i>V.parahaemolyticus</i>	$1.6 \times 10^6$	$1.4 \times 10^6$	$2.3 \times 10^6$	$1.7 \times 10^6$	$1.7 \times 10^6$

Control 試験結果

菌名	菌数の経時変化				
	初期	5min-1	5min-2	5min-3	平均
<i>E.coli</i>	$1.1 \times 10^6$	$1.7 \times 10^6$	$1.6 \times 10^6$	$1.4 \times 10^6$	$1.4 \times 10^6$
<i>St.aureus</i>	$1.4 \times 10^6$	$1.9 \times 10^6$	$1.8 \times 10^6$	$2.2 \times 10^6$	$2.0 \times 10^6$
<i>Sal.enteritidis</i>	$1.4 \times 10^6$	$1.2 \times 10^6$	$1.1 \times 10^6$	$1.6 \times 10^6$	$1.4 \times 10^6$
<i>V.parahaemolyticus</i>	$1.6 \times 10^6$	$1.4 \times 10^6$	$2.3 \times 10^6$	$1.7 \times 10^6$	$1.7 \times 10^6$

\* <10 : 検出せず

単位： CFU/mL

# インフルエンザウイルスは接触と同時に不活性化

## インフルエンザウイルス

## 新型インフルエンザも瞬間除菌

表3 安定型複合塩素除菌消臭剤のインフルエンザウイルスに対する不活性効果試験

試験群	試験の 繰り返し	感作時間とウイルス含有量の推移		
		0	1	3(分)
対照群	1	$3.5 \times 10^4$	$1.4 \times 10^5$	$1.0 \times 10^5$
	2	$6.0 \times 10^4$	$9.0 \times 10^4$	$6.0 \times 10^4$
	3	$8.0 \times 10^4$	$8.5 \times 10^4$	$1.1 \times 10^5$
	平均値	$5.83 \times 10^4$	$1.05 \times 10^5$	$9.00 \times 10^4$
10倍希釈試験液	対数変換値	4.77	5.02	4.95
	1	<10 <sup>2</sup>	<10 <sup>2</sup>	<10 <sup>2</sup>
	2	<10 <sup>2</sup>	<10 <sup>2</sup>	<10 <sup>2</sup>
	3	<10 <sup>2</sup>	<10 <sup>2</sup>	<10 <sup>2</sup>
15倍希釈試験液	平均値	<10 <sup>2</sup>	<10 <sup>2</sup>	<10 <sup>2</sup>
	対数変換値	<2.00	<2.00	<2.00
	LRV	>2.8	>3.0	>3.0
	1	<10 <sup>2</sup>	<10 <sup>2</sup>	<10 <sup>2</sup>
15倍希釈試験液	2	<10 <sup>2</sup>	<10 <sup>2</sup>	<10 <sup>2</sup>
	3	<10 <sup>2</sup>	<10 <sup>2</sup>	<10 <sup>2</sup>
	平均値	<10 <sup>2</sup>	<10 <sup>2</sup>	<10 <sup>2</sup>
	対数変換値	<2.00	<2.00	<2.00
15倍希釈試験液	LRV	>2.8	>3.0	>3.0

ウイルス含有量は、試料1mLあたりの値を記載しました。

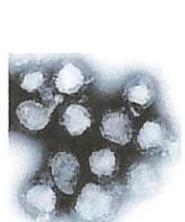
99.72パーセントが不活性化

99.9パーセントが不活性化

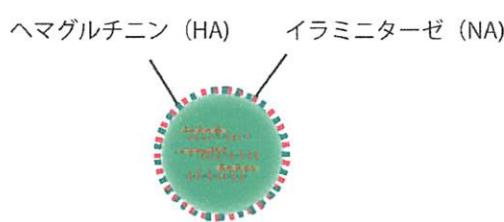
社団法人 畜産生物化学安全研究所 調べ

どうして新型インフレンザにも効果があるの？

- インフルエンザの型式はA型、B型、C型の3種類あり、その中でもA型は変異しやすいといわれています。同じA型の中でも種類がたくさんあり、その違いはヘマグルチニン（HA）とイラミニターゼ（NA）それぞれのタンパク質の配列によって違ってくるものです。A型だけでもHAが15種類、NAが9種類、合計135種類のインフルエンザがあります。いずれもタンパク質（有機物）であり、D r. 無敵によって分解除去されてしまいます。
- ワクチンはインフルエンザの型式によって効く、効かないといったことが有りますが、D r. 無敵はタンパク質と化学変化させて分解除去しております。インフルエンザの型式が変わってもインフルエンザそのものが、タンパク質ではない無機質の物質になることはないので、H1N1を不活性化できてH5N1は不活性化できないということはございません。



インフルエンザウイルス



インフルエンザウイルス  
のイメージ図



インフルエンザウイルス  
の不活性化のイメージ図

手からの感染が多く、手洗い時の使用や、感染者が触ったドアノブやテーブルにスプレーして使います。

インフルエンザウイルスは接触と同時に不活性化

## 豚伝染性胃腸炎ウイルスも即不活性化

コロナウイルス

畜産業界では待望の除菌剤

表2 安定型複合塩素除菌消臭剤の豚伝染性胃腸炎ウイルスに対する不活性効果試験

試験群	試験の繰り返し	感作時間とウイルス含有量の推移		
		0	1	3(分)
対照群	1	5.50	5.00	5.25
	2	5.50	5.50	5.50
	3	5.25	5.25	5.75
	平均値	5.4	5.3	5.5
10倍希釈試験液	1	≤1.50	≤1.50	≤1.50
	2	≤1.50	≤1.50	≤1.50
	3	≤1.50	≤1.50	≤1.50
	平均値	≤1.5	≤1.5	≤1.5
15倍希釈試験液	LRV	≥3.9	≥3.8	≥4.0
	1	≤1.50	≤1.50	≤1.50
	2	≤1.50	≤1.50	≤1.50
	3	≤1.50	≤1.50	≤1.50
	平均値	≤1.5	≤1.5	≤1.5
	LRV	≥3.9	≥3.8	≥4.0

ウイルス含有量は、試料1mLあたりの値を対数換算して記載した。

呼吸器系、肝臓、小腸、中枢神経系、の疾患の原因となる

7日以内の哺乳豚の致死率は、ほぼ100%

形を変えて人、犬、猫、鳥にも感染

SARSはコロナウイルスの1種

社団法人 畜産生物化学安全研究所 調べ

99.981パーセント不活性化

## 犬パルボウイルスも即不活性化

犬コロリ病

ペットに最適

ブリーダーも安心の除菌剤

表1 安定型複合塩素除菌消臭剤の犬パルボウイルスに対する不活性効果試験

試験群	試験の繰り返し	感作時間とウイルス含有量の推移		
		0	1	3(分)
対照群	1	5.50	6.25	5.75
	2	5.50	5.25	5.50
	3	6.00	6.00	5.75
	平均値	5.7	5.8	5.7
10倍希釈試験液	1	2.75	≤1.50	≤1.50
	2	3.50	≤1.50	≤1.50
	3	3.00	≤1.75	≤1.50
	平均値	3.1	≤1.6	≤1.5
15倍希釈試験液	LRV	2.6	≥4.2	≥4.2
	1	3.00	≤1.50	≤1.50
	2	3.75	≤1.50	≤1.50
	3	3.50	≤1.50	≤1.50
	平均値	3.4	≤1.5	≤1.5
	LRV	2.3	≥4.3	≥4.2

犬が感染すると一夜のうちに死に至る恐ろしいウイルスです。

糞尿の痕に、またペットに直接かけても大丈夫です。

ウイルスの中で最強のウイルス

パルボウイルスはウイルスの中で最強のウイルスと言われるものですが、そんなパルボウイルスも瞬時に不活性化することに成功しました。

社団法人 畜産生物化学安全研究所 調べ

ウイルス含有量は、試料1mLあたりの値を対数換算して記載した。

99.27パーセント不活性化

99.9927%不活性化

## どのように使つたらいいの

### 除菌

- 手にスプレーして揉み広げます。
- マスクにスプレーします。
- まな板、包丁などにスプレーし、洗い流します。
- 感染者が触れたドアノブやテーブルなどにスプレーした後、拭き取ります。
- 感染者のおう吐物や片づけた後に床や絨毯などにスプレーしウイルスや菌類の拡散を予防します。
- ペットの糞尿、おう吐の処理の後にスプレーします。
- ペットの散歩の後に足にスプレーし拭き取ります。

### 消臭

- 生ゴミに
- 室内に
- 車内に
- トイレに
- ペットの糞尿に
- 介護用品に
- タバコ臭に
- エアコンフィルターに

### カビの除去

- エアコンフィルターに
- 浴室に
- 押入れに
- 壁に
- サッシに

20cm位離してスプレーします

## ご利用が見込まれる場所

- 公共施設・・・省庁、都道府県庁、区役所、市役所、自衛隊、警察
- 病院・・・総合病院、動物病院、診療所
- 学校・・・小学校、中学校、高校、幼稚園、保育園、託児所
- 介護施設・・・老人ホーム、養護施設、特養
- 食品・・・食品工場、給食センター、レストラン、食堂、バー、スナック、居酒屋
- 交通機関・・・鉄道、道路公団、航空、バス、タクシー、船舶
- 宿泊施設・・・ホテル、旅館
- 農業・・・豚舎、牛舎、鶏舎
- 浴場・・・公衆浴場、温泉、サウナ、健康ランド
- ペット・・・ペットショップ、ブリーダー
- 美容・・・美容院、理髪店、エステ
- 娯楽施設・・・パチンコ店、ボーリング場、ゲームセンター、競馬場、クラブ
- スポーツ・・・スポーツセンター、ゴルフ場
- その他・・・会社、家庭

# 価格表

**S·H·I** Soft Human Intelligence  
有限公司 工ス・エイチ・アイ

〒366-0810 埼玉県深谷市宿根504-2

TEL:048-573-8456

FAX:048-573-2601

商品名	店頭渡し	送料(税別)	販売価格
	Dr.無敵 500ml	販売価格 & 送料	¥1,000 ¥1,980
	Dr.無敵 500ml(24本)	販売価格	無料 ¥36,300
  <div style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">5入り:20cm角 10入り:25cm角</div>	Dr.無敵 5L	販売価格	無料 ¥12,100
	Dr.無敵 5L X4箱	販売価格	無料 ¥45,650
	Dr.無敵 10L	販売価格	無料 ¥23,100
	Dr.無敵 10L X2箱	販売価格	無料 ¥45,650

注文書<FAX 048-573-2601> 担当: 芝田

注文日 年 月 日

項	品 名	数量	単価	金額	送料
1	Dr.無敵 500ml		1,980		価格表に準ずる
2	Dr.無敵 500ml(24本)		36,300		-
3	Dr.無敵 5L		12,100		-
4	Dr.無敵 5L X4箱		45,650		-
5	Dr.無敵 10L		23,100		-
6	Dr.無敵 10L X2箱		45,650		-
合計				円	

上記内容にて発注いたします。(お客様名・ご住所・担当者名) 年 月 日  印	«お支払い条件» お支払日 当月 末日払い 支払方法 現金振込 埼玉りそな銀行深谷支店(普)4313418 ユ)エスエイチアイ
TEL: FAX:	

発送先(発注者と異なる場所へ送る場合)下記にご記入ください)

住所	
貴社/お名前	
電話番号	
お届け希望日	

1-2のボトル数に限りがあります。推奨は3-6項のボックスを選択いただき市販のポンプに移してご利用いただくとコスパがベストです。  
※今後、価格・送料等メーカー値上げの場合、金額の変動もありますのでご承知下さい。